

# 地域おこし協力隊 活動報告書

2023年9月4日

泉地 春香

## 【題目】

- ・自己紹介
- ・地域おこし協力隊の活動内容
- ・1年目の活動報告（成果と課題）
- ・他協力隊員との活動
- ・協力隊以外の町内での活動
- ・今後の展望

### ◆自己紹介

1999年生まれ。埼玉県ふじみ野出身。外国語学部を卒業後、不動産IT企業にて1年勤める。小川町の農の生産と消費が近い暮らし、人の魅力に惹かれ、2022年10月から地域おこし協力隊（環境農林課）として活動をしています。

### ◆地域おこし協力隊の活動内容

- ①地元農業の推進、情報発信、プロモーション活動
- ②地元農産物のPRイベント等の企画、運営
- ③農家での農業研修及び、地域の農業関連組織での体験従事
- ④消費者、民間事業者等への販売促進、  
地元農産物を使った新規メニューや加工品開発等の業務
- ⑤町、農業関連組織、地域住民等との連絡調整、課題解決に資する業務
- ⑥その他、農業振興に資する諸活動

### 任期終了までの達成目標

- └地元の農家や農産物を紹介するチラシ等の作成（月1回程度発行）
- └農業研修や農業関連組織での体験従事、農業関連の各種協議会事業に取り組むとともに、SNS等を活用したプロモーション活動を行う

### ◆1年目の活動報告

#### 主な活動内容（概要）

- ①農家さんとその関係各所との関係構築
- ②情報発信
- ③イベント出店、手伝い
- ④視察対応

## 主な活動内容（詳細）

### ①農家さんとその関係各所との関係構築

#### ◇関わる

- ・観光案内所むすびめにて研修（10月）
- ・JA小川農産物直売所にて販売補助（主に10月～12月頃）
- ・「花で町を元気にする会」活動参加
- ・「女性農業者の集い（GOMAの会）」事務局

#### ◇知る、学ぶ

- ・小川町有機農業入門講座
- ・米作りから酒造りを楽しむ会
- ・トロロアオイ生産組合の話し合いに参加
- ・米消費部会での米詰めに参加
- ・農家さんの圃場見学、お話のお伺い
- ・ヤオコーでの共同出荷に同行
- ・霜里農場での炭焼き窯作り参加
- ・取材（主なものを抜粋）
  - ↳横田農場による大河小学校のおがわ学授業
  - ↳おがわっ子保育園の味噌づくり、餅つき
  - ↳小川堆肥組合の活動内容
  - ↳日本農業遺産認定のため池について など

### ②情報発信

- ・おがわん通信
  - ↳第1回SUMMERを7月に発行。3ヶ月に1回発行予定
- ・おがわんプレス
  - ↳10月初旬にvol.8が完成予定
  - ↳現在4人の農家さんに取材、撮影中（撮影は地域おこし協力隊の平岩さん）
- ・note、Instagramでの発信
  - ↳note：主に取材、イベントレポート、農家さん紹介を掲載
  - ↳Instagram：主に日々の活動内容、美味しい食事などを掲載
- ・広報に「おがわんプロジェクト」コーナーを設けることを相談中

### ③イベント出店、手伝い

#### おがわんマルシェ出店

10月：まるまる東日本

11月：東京都江東区「キタゴ8まえ」

11月：深谷野菜テラス（アウトレット横）

- 3月：北裏 st フェスティバル
- 8月：ラブファーマーズカンファレンス

### イベント主催、実行委員

- ・里山ぐるぐるツアー：NPO ふうど
- ・落ちコロ大作戦：石蔵協議会・小川堆肥組合
- ・おがわ学セミナー：おがわ学葦塚先生
- ・圃場見学&交流会：五嶋農園さんと月のうさぎさん

### 手伝い

- ・じゃがいも掘り体験での申し込み、広報：花で町を元気にする会
- ・青山ファーマーズマーケットでの出店補助：サンファーム高橋
- ・ポピーの種取り：田端龍一さん
- ・小川町有機農業入門講座の卒校式手伝い
- ・武蔵ワイナリー「ワイン祭り」ボランティア、広報

### ④視察対応（主なものを抜粋）

- ・雫石町視察（視察に参加）
- ・茅ヶ崎の八一農園さん、ふるさとファーマーズの皆さん
- ・テレビ埼玉ビジネスウォッチ「地場産野菜の認証システムについて」

### ⑤その他

- ・おがわんジャンパー、おがわんポロシャツの制作、配布

### 成果：関係の構築

以前から交流のあった有機農家さんとの繋がりが強固になったことはもちろん、JA 小川農産物直売所、小川堆肥組合や花で町を元気にする会での手伝い、おがわんプレスの取材を通して多くの慣行農家さんとも関係性を築くことができた。

### 課題：定量的な結果の不足、目標の立て方

任期終了までの達成目標の中にある「地元の農家や農産物を紹介するチラシ等の作成（月1回程度発行）」を実行することができなかった。イベント出店や、農家さんを直接訪問しての圃場見学、取材に多く時間を割いてしまい、アウトプットが少なくなってしまった。次年度は、おがわん通信、おがわんプレス、広報（仮）、SNS等を通じて、定期的に発信できる仕組みを作り、実行を行う。

#### ◆他協力隊員との活動

七夕まつりにて、小川町地域おこし協力隊としての七夕飾りの制作、設置

#### ◆協力隊以外の町内での活動

- ・ コワーキングロビーNESTo での受付スタッフ（週 1）
- ・ オガトー（Ogawa talk）の企画運営

#### ◆今後の展望

##### 1年目

農家さんとその関係各所との関係構築、その情報発信

##### 2年目

築いた関係を基に自ら事業を企画実行し、発信をしていく

- ・ 野菜ソムリエ資格の取得  
野菜に関する知識をつけ、横のつながりを持ち、商品開発やイベント主催など、地域おこし協力隊としての活動に活かすスキルを身につける
- ・ 小川町内飲食店にて「おがわん野菜」が食べられる、購入できる機会の創出と情報発信
- ・ 農業体験を定期的に体験できるコンテンツの開発
- ・ おがわん通信、おがわんプレスなどの情報媒体の制作